

同志社大学 赤ちゃん学研究センター

赤ちゃん学研究センターは、胎児期からの発達原理と発達障がい の発生メカニズムの解明に向けて、異分野融合の新しい学問領域を創造しようと活動しています。これまでの研究によって胎児のもつ素晴らしい能力を明らかにし、出生後もみずから動き、成長、発達する赤ちゃんという新しい赤ちゃん観をつくり出してきました。

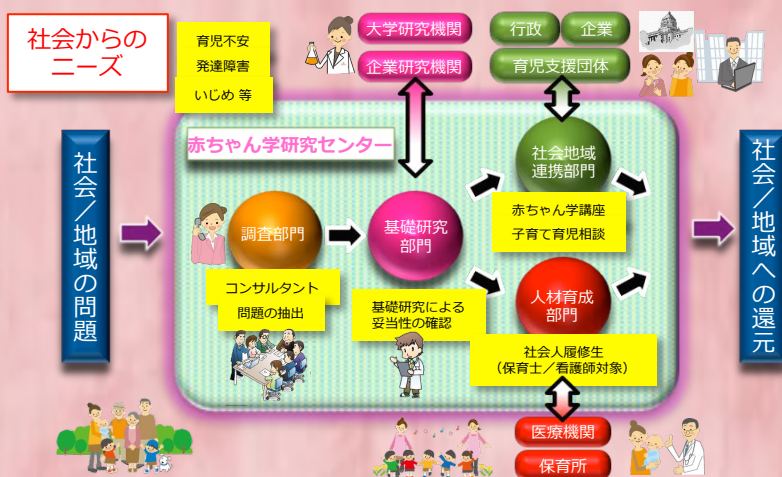
今般の認定により、赤ちゃん学研究センターは「赤ちゃん学研究拠点」として、関連するデータベースの整備を進め、広く関連研究者に提供し、赤ちゃん学にかかる共同利用・共同研究を実施いたします。今年度は、本センターが重点対象とする、発生学分野、統計・解析学分野、心理学分野、教育・政策学分野、看護学分野の中から課題を設定し、公募による共同利用・共同研究を実施します。

さらには、赤ちゃん研究における生命倫理、個人情報保護にかかる「胎児や乳幼児の人権」を課題とした共同研究により、新たな知見による提言を目指しています。
この共同利用・共同研究による科学的な成果を、子どもたちの育つ現場に還元する活動もさらに推進してまいります。

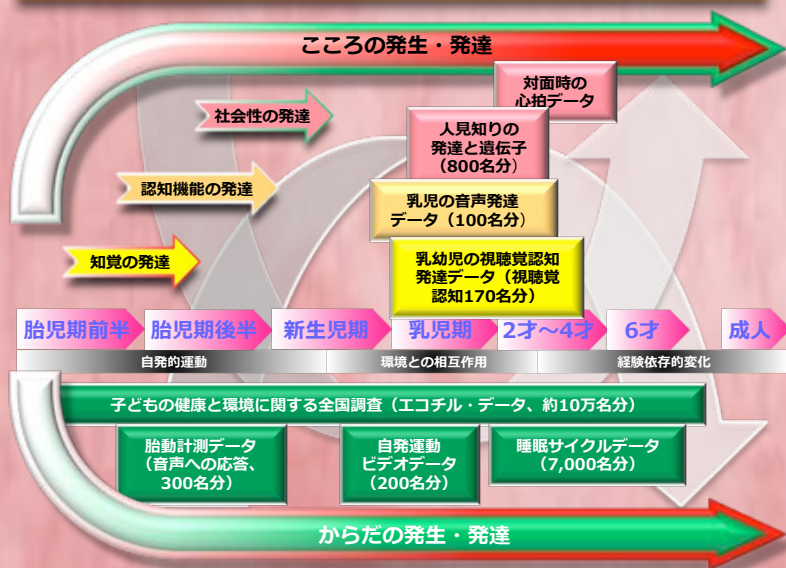
赤ちゃんの不思議を研究する ～ ころとからだの発生発達メカニズム解明 ～



赤ちゃん学研究センターを構成する4部門

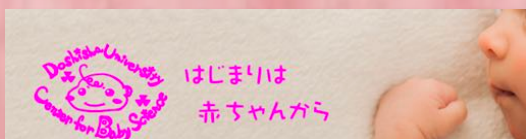


共同利用のための異分野融合データベース



公募による共同研究テーマ

発生学分野	教育学・政策学分野
栄養などの胎内環境要因 遺伝学的なリスク要因	保育実践政策
統計／解析学分野	看護学分野
脳機能計測 神経学的なリズム形成 運動の多様性とリズム形成	産前ストレス 親特有のリスク認知
心理学分野	その他、 【胎児・乳児の人権】 など
視聴覚認知 社会性の認知	



【問い合わせ先】

〒619-0225 京都府木津川市木津川台4-1-1

同志社大学 赤ちゃん学研究センター

Tel : 0774-73-1917 / E-mail : center@akachan.doshisha.ac.jp